

要請番号 (JL12417A05)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パプアニューギニア	G102 環境教育		個別	新規	2年	・ 2017/3 ・ 2017/4 ・ 2018/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

マヌス州政府

2) 配属機関名 (日本語)

ロレンガウ市役所

3) 任地 (マヌス州ロレンガウ) JICA事務所の所在地 (ポートモレスビー)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機 で 約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先はパプアニューギニア本島の北に浮かぶ人口6万人程度の島であるマヌス等の州都ロレンガウ市の市役所。同市は人口約6300人程度の小さな市である。職員数は20名、年間予算3500万円程度。財政課、土木課、保健環境課からなり、市民に対する行政サービス全般の提供、開発計画の策定、各種事業の運営管理を行っている。JV配属先となる保健環境課は、保健行政を主として実施しているが、環境分野についてはゴミ収集・処理事業の実施に留まっており、環境教育の取組は行われていない。外国の援助は特に無し。なお、配属先とは直接関係は無いが、同任地の複数のJVが協力し、地域住民も巻き込んだゴミ拾い活動を定期的に実施している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

大洋州の国々では地理的条件や社会的背景から適切な廃棄物処理が困難な場合が多く、生活様式の近代化に伴う量の増加も相まって、海洋や陸域などの観光・産業資源、および人々の公衆衛生に深刻な影響が出ている。JICAはこの問題解決をめざし、2011-2016年の期間、当国を含む大洋州11か国において、大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクト(JPRISM)を実施した。当国では、首都市役所をプロジェクト対象とし、ごみ処理施設・運営の改善、ごみ収集の改善、市役所職員の能力向上に取組み、成果につながったことから、2017年からプロジェクト対象を全国を管轄する環境省とし、JPIRSMフェーズ2を開始予定。この背景の中、配属先は、2015年末にJICA主催の環境セミナーに参加する等環境問題に取組む意欲はあるものの、具体的取組経験が無いため、JVの支援を受け本格的な取組みを開始したい意向がある。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 配属先と協議し、現地ニーズに基づいた環境教育事業を企画する。
2. 企画した環境教育事業の実施に係る環境教育教材や啓発/広報ツールの制作を行い、事業を実施する。
3. 配属先同僚の環境教育に係る能力向上を支援する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務室、机、椅子。なお、配属先はゴミ収集のトラックはあるが、パッカー車は有していない。

4) 配属先同僚及び活動対象者

タウンマネージャー(事務方の長):女性 30代
保健環境課長:男性 50代
土木課課長:男性 50代

市役所総職員数は現業職員8名を含め20名(2016年12月現在)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]: ()

[学歴]: () 備考:

[性別]: (男性) 備考: 治安上の理由

[経験]: () 備考:

任地での乗物利用の必要性

単車(小型自動二輪免許が必要)

【地域概況】

[気候]: (熱帯雨林気候) 気温: (25~35℃位)

[電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水道]: (安定)

【特記事項】

住居は他のJVと同居となる可能性がある。